学校番号	２１３

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の地理Ａ（帝国書院）						
副教材等	図説地理資料　世界の諸地域ＮＯＷ２０１９（帝国書院）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・知識をもとに、地理的思考能力を身につける。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・世界の国々の情勢を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

２ 学習の到達目標

・諸資料に親しみ、地理的思考力を培う。
・現代の諸課題を地理的観点から考察することができる。
・世界の地誌や地理的事象を歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	系統地理、地誌に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を地理的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	系統地理、地誌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	系統地理、地誌についての基本的な事柄を歴史的条件と関連付けながら理解し、その知識および地理的思考能力を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	旅の目的はいろいろ	◆世界の観光地の特徴や観光の形態について理解する。 ◆観光収入と観光客の移動を考察する。	○	○	○	○	a:世界の観光地や観光の形態について，関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:観光収入と観光客の移動に関する課題を見出し，地域性をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の観光地や観光客の移動に関する地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:国際的な観光の広がりについて，基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	ワークシート
	丸い地球と平らな地図	◆球面である地表面を平面である世界地図に表現する際に生じるひずみを考察する。 ◆地球を地図におきかえるさまざまな図法について考察する。 ◆正積図，正距方位図，正角図の特徴と利用方法を理解する。	○	○ ○	○ ○	○	a:球面と平面で表される世界に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:地球を地図におきかえるさまざまな方法について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:地球儀やさまざまな図法の地図を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地球儀と地図との違いや，図法によって距離・方位・面積などの表現の特徴が異なることを理解し，それらに関する知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	国どうしのまとまり	◆国家間の利害関係調整のために発足した国際連合の目的を理解する。 ◆世界各地で発足した組織から，経済的地域の結びつきが強まっていることを考察する。 ◆経済面以外で軍事同盟を目的とした国家間の結びつきを理解する。	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	○ ○	a:結びつきを強める現代社会に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:国と国との結びつきの変化について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:国家間の結びつきの変化や，現代世界の経済機構を表す地図や統計などの諸資料を収集し，有用な情報を選択し，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:家間の結びつきの変化や現代世界の経済機構，国連の役割などについて理解し，それらの知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

2学期	地域による気候の違いと人々の生活	◆気候の特徴と人間生活との関わりを考察する。 ◆気候は，気温・降水量・風などの気候要素から構成されていることを理解する。 ◆気候は緯度・高度・地形・海流などの気候因子の影響を受けていることを理解する。 ◆大気大循環の特徴を理解する。 ◆ケッペンの気候区分と分布の特徴を理解する。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:気候と人間生活との関わりに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:自然環境を形成する気候について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:大気大循環の模式図やケッペンの気候区分と分布に関する地図や統計・画像など，気候に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:気温・降水量・風などの気候要素や緯度・高度・地形・海流などの気候因子について，基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	中国の自然	◆内陸部と沿海部，北部と南部の違いに注目して，中国の自然環境の地域差を考察する。 ◆どのような自然環境の地域に人口が集中しているかを理解する。	○ ○	○ 	 ○	○ ○	a:中国の自然環境に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:中国の内陸部と沿岸部，北部と南部の自然環境の違いについて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:中国とその周辺の自然環境を表す地図や画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:中国の自然環境について，人口分布の特徴と関連させながら基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
3学期	ヨーロッパの自然	◆ヨーロッパの多様な地形や，高緯度の割に温暖な気候について理解する。	○	○	○	○	a:ヨーロッパの自然環境に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:ヨーロッパの自然環境について，高緯度の割に温暖な気候や地域により異なる地形のようすに着目して多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:ヨーロッパの自然環境を表す地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:ヨーロッパの自然環境について，高緯度の割に温暖な気候や地域により異なる地形のようすをふまえ，基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

3学期	アメリカ合衆国の自然	◆アメリカ合衆国とその周辺の自然環境にはどのような特徴があるのか，地形や気候の東西差に注目して理解する。	○	○	○	○	a:アメリカ合衆国とその周辺の自然環境に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:アメリカ合衆国とその周辺の自然環境について，地形や気候の東西差に着目して多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:アメリカ合衆国とその周辺の自然環境を表す地図や画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:アメリカ合衆国とその周辺の自然環境について，基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。